



コマずたんけんたい

梵珠少年自然の家

1 活動のねらい

- ・コマ図に従いコースを歩くことで、注意力・判断力を養うことができます。
- ・グループで取り組むことによって仲間意識を高めることができます。

【教科への対応】 小学校：生活、体育など

【組合せ可能な活動プログラム】 室内プログラムなど

2 活動の概要

グループで協力してコマ図に従いコースを歩き、コースに設置されたチェックポイントの課題をクリアしながらゴールをめざす活動です。

(1) 人数 160人以内

※一度に実施できるのは80人程度のため、他のプログラムと組み合わせて実施することが望ましい。

(2) 対象 幼児～小学2年生

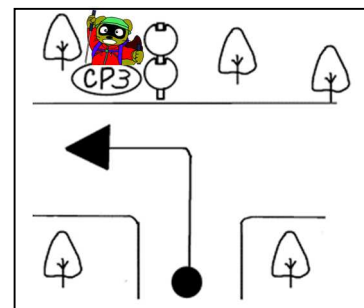
(3) 期間 5月上旬～11月上旬

(4) 時間 1時間（説明20分＋活動40分）

(5) 場所 自然の家活動エリア

(6) 経費 無料

(7) 指導 実施方法等について、自然の家職員が説明（直接または間接指導）を行う。



<コマ図>

3 準備物

団 体	救急薬品
個 人	汗ふきタオル、帽子、軍手、運動しやすい服装
自然の家	コマ図、スズメバチ用殺虫剤、無線機（8台）

4 引率者の役割分担

役割名	内 容
代表責任者	1名。責任者として自然の家に残り、全体の総括、指揮、連絡にあたる。
スタート・ゴール	1～2名。スタートとゴールを確認。集計、順位の決定を行う。
チェックポイント担当者	各コース1名。チェックポイントで課題の出題を行い、安全管理、活動補助をする。 ※引率者がついていることがのぞましい。
パトロール	数名。コースを巡回し、安全と事故防止に努め、緊急時に対応する。

5 活動の流れ

	内 容	
説 明 準 備	・ルール、安全管理、服装（長袖・長ズボン・帽子・軍手）について説明 ・スタート順とゴール後の待機場所について確認 ・コマ図の配付	
活 動	・5～10分おきの間隔で時差式スタート（パトロール係は巡回指導） ・コマ図の番号順に①から回る。 ・分岐点では、コマ図をよく見て進行方向を決める。 ・チェックポイントで課題をクリアする。課題は帯同する引率者がチェックポイントで出題する。 ・コースを回り終えたら待機場所へ戻る。 ・全員のゴールを確認する。 <コースとコマ図>	
	たろうくんコース（40分程度）	はなちゃんコース（30分程度）
	① スタート〔チェックポイント1〕	① スタート
	②	② 〔チェックポイント1〕
	③ 〔チェックポイント2〕	③ 〔チェックポイント2〕
	④	④
	⑤ 〔チェックポイント3〕	⑤ 〔チェックポイント3〕
	⑥	⑥ ゴール
	⑦ ゴール	
まとめ	・ふりかえり ・借用物品を返却（無線機は事務室へ返却）	

6 実施上の留意点

- ・当日、自然の家職員と引率者全員で、事前確認を行う。（ルール、担当者の役割など）
- ・集合時間の有無について、確認する。

7 安全に実施するためのポイント

- ・迷ったと判断した場合は、現在位置がきちんと確認できたコマ図の番号まで引き返す。
- ・熱中症対策のため、十分な水分補給をさせる。（途中の休憩必須）
- ・危険な動植物（ヘビ・ハチ・ウルシ等）への対処方法について確認する。
- ・待機場所には必ず引率者が常駐し、安全管理を行う。

8 エリア地図

